

函館山カメラ - 番組制作と社会への発信

Mt.Hakodate Camara - Production of the program and send it to the society

メンバー：伊藤 祐樹 Members Yuki Ito 帯川 大地 Daichi Obikawa 工藤 将真 Syoma Kudo 武田 仁司 Hitohi Takeda
 担当教員：安井 重哉 Menters Shigeya Yasui 木村 健一 Kenichi Kimura 原田 泰 Yasushi Harada

目的 Purpose

私たちは、函館市に住む人々に函館西部地域の街並みや文化・伝統などの魅力を、映像や制作物を通して伝えていく活動をしてきた。それらを見たり触れたりした人々が函館の魅力を発見してもらうことが私たちの目的である。

We are activities to tell to Hakodate people the charm of western area of Hakodate townscape, culture and tradition through the image and production. Our purpose is to make people discover the charm through them.



活動概要 Outline of activity

私たちは2つのテーマで活動してきた。

1つ目は、博物館の情報ブースへの作品展示である。私たちは市立函館博物館と連携し、函館の魅力である、「屋号」に注目した。博物館を訪れた人々に屋号の存在と歴史を伝えるための作品の制作を行ってきた。

2つ目は、函館のカトリック元町教会で行われる、でんけんコンサートでの映像上映である。でんけんとは、伝統的建造物の略称で、函館には多数存在している。私たちはそのコンサートの前座として上映する、でんけんの魅力をテーマとした映像制作をした。

これらを達成するために、フィールドワークやインタビュー、映像編集やボランティア活動を行ってきた。

We are activities on two themes.

First, it is a product exhibition to the information booth of the Hakodate museum. We cooperate with the museum and looked at the "Yago" which is the charm of Hakodate. We are making product work to convey the presence and history of the Yago to the people who visited the museum.

Second, We will show a video with Denken concert performed at Catholic Motomachi Church of Hakodate. Denken is abbreviation of a traditional building and there are many it in Hakodate. We will make a video with the theme of the charm of the Denken on the concert.



老舗の商店など昔からある建物には屋号と呼ばれるマークを持っている。また、地域で同じ名字が多い場合に家ごとに屋号をつけ、屋号で呼び合っている。



でんけんコンサートは、函館市伝統的建造物群保存会の主催で行われている。西部地区の歴史的景観を守り、でんけん地区の魅力を広める目的で毎年開いている。

活動記録 Activity record



映像制作 函館～でんけん発見～



伊藤祐樹君と共に観ていこう！



問題1：何て読む？



一般の方に問題出題！！



問題1の答えについての解説

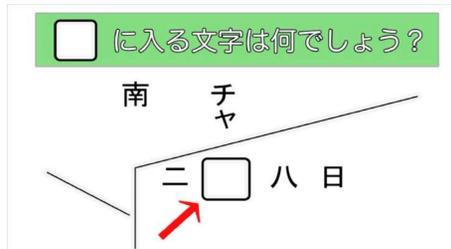
～映像の流れ～

レポーターが西部地区のでんけんに関する問題を出し、一般の方に実際に答えていただく。そして、答えに関係する人にインタビューする内容になっている。



工夫点

- ・クイズ形式にし、視聴者の方が考えることで、興味、理解をより深めてもらう。
- ・一般の方に問題を出し、視聴者目線の解答を得ることで理解を促す。
- ・問題の答えを現場の方にインタビューを行い、問題に対する理解を深める。



問題2：□に入る文字は？



問題3：ビルディングに併設される施設は？

函館～でんけん発見～

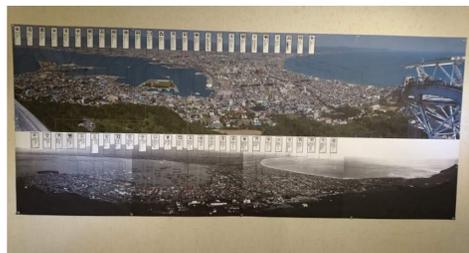
<https://www.youtube.com/watch?v=O9PAOvzfz18>



博物館展示 屋号展示～屋号を知る・押す・歩く～



壁面制作1：屋号パネル



壁面制作2：屋号パノラマ



キャプション



新聞に掲載されました！



屋号はんこ

読み方と形を一致させる体験を用意し、知らない屋号をどこかで発見してもある程度読むことができる。



屋号Webサイト

お店の情報として、写真や沿革、屋号がどこに存在しているのかgoogleマップ上に示し、街歩きアイテムとして活用できる。 <http://soracamera.com/yamacame/>



函館の魅力の1つである、屋号をきっかけに西部地区を歩いてほしいというのをコンセプトとして展示を行っている。メンバー全員で屋号を持つお店にインタビューを行いました。壁面制作、屋号はんこ、屋号 Web サイトなどを展示している。

2019年5月末頃まで展示中...

市立函館博物館へ

是非お越しください！！

今後の展望 Future prospects

映像制作

- ・制作した映像をはこぶら（函館市公式観光情報サイト）など様々な場所に公開予定。

博物館展示

- ・はんこの上部がインクで汚れてしまうため、ヤスリをかけボンドを表面に塗り、コーティングを行った。
→しかし、インク汚れがなかなか落ちなく、はんこを作り直すか、黒く塗るなどさらなる改善が必要。
- ・キャプションが小さいため、展示の説明や誰が調査を行ったのか、来館者の方にお知らせすることができていない。目につく工夫を行う。
- ・パノラマ写真のサイズを拡大する。文字が小さく見えにくく、はんこ体験の答えを探そうとしても子供だと展示の高さに難しい。